

# 【第三回】失敗しない『ものづくりDX』の本質

## 3D設計データ活用によるものづくり改革のヒントが満載！

製造業において生き残りをかけた企業変革が不可欠となっております。本セミナーでは、DX推進が問題に直面する原因の一つである「本質」の理解不足に焦点を当て、企業変革と成長の実現に向けた重要な考え方と具体的なアプローチ方法をご紹介いたします。

日 時	2026年1月21日(水) 15:00~17:00(受付開始:14:45)	受講料	無 料
会 場	TKP ガーデンシティ博多新幹線口(会場:3A)		
参加対象	製造業(DX推進責任者)さま	定 員	35名(定員になり次第、締切いたします)
主 催	DAIKO X TECH株式会社	共 催	株式会社経営システム研究所、iCAD株式会社

### 第一部

#### 製品構成情報管理の重要性

<40分>

製品構成情報(BOM)は、ものづくりのプロセスにおいて、設計・製造・調達を横断的につなぐ中核情報であり、その正確な管理が持続的な企業価値向上に不可欠です。  
本パートでは、実際の事例を交えながら製品情報管理の重要性を深く掘り下げてご紹介いたします。  
BOMを中心とした情報管理がいかに部門間の連携を強化し、生産性の向上やコスト低減、さらには経営判断の迅速化に貢献するかを具体的に解説いたします。

講師:株式会社経営システム研究所

### 第二部

#### 機械装置開発のDXを実現する3DCAD

<30分>

iCAD株式会社は、高性能な機械設計に特化した3DCADの開発と業務適用サポートを行っています。  
前パートでご紹介したBOMを中心とした情報管理を、現場の設計業務で実現するための具体的なソリューションとして、機械装置開発のDX(デジタルトランスフォーメーション)の課題と解決策を解説いたします。  
具体例として、設計中の動作情報を3DCADに蓄積し、実機レスデバッギングにつなげる取り組みなど、iCAD製品を活用した最先端のDX事例をご紹介いたします。

講師:iCAD株式会社

休憩<10分>

### 第三部

#### BOMを活用した新提案 －アナログ業務・属人化からの脱却－

<30分>

近年、ものづくりの分野では少子高齢化による人材の新陳代謝悪化が深刻化しており、技術継承の確実な実現が喫緊の課題となっています。

製品情報管理(BOM)とiCADによるDXは、この深刻な課題を解決するための最も効果的なアプローチとなります。技術継承を確実に行い、企業が持続的に成長するために、なぜBOMが中核的な役割を果たすのかをあらためてご説明いたします。

講師:DAIKO X TECH株式会社

アンケートご記入<10分>

## 共催企業紹介

株式会社経営システム研究所 (<https://www.ksk-consulting.com/>)

### ◆事業内容

製造業に特化し、お客様の経営課題を解決するため「業務改革(BPR)と最適な情報システム構築」を組み合わせたコンサルティングを一貫して実施しています。成果を出すための仕組み化を実現することで、持続的な企業価値向上を支援いたします。

### ◆製品・サービス

お客様の事業全体を俯瞰した事業戦略立案から、設計・生産・製造・開発などの部門にわたる業務改革(BPR)支援を提供しています。具体的には、システム企画支援、システム基本構想策定支援など、結果に直結する仕組みづくりをサポートします。

iCAD株式会社 (<https://www.icad.jp/>)

### ◆事業内容

高性能な機械設計に特化した3DCADシステムの研究・開発を行い、お客様の設計部門における業務効率化と生産性向上を実現するための導入および技術サポートを提供しています。

### ◆製品・サービス

主力製品であるCOLMINA 設計製造支援 iCAD SXは、膨大な部品点数を持つ大規模アセンブリにも対応し、高速処理と直感的な操作性を両立させた次世代の3DCADソリューションです。その他、ICAD MXなどの製品を提供しています。

## セミナー会場

TKP ガーデンシティ博多新幹線口(会場:3A)

住所:福岡市博多区博多駅中央街 5-14 福さ屋本社ビル 3階(最寄り駅 博多駅)



## セミナー詳細とお申し込みはこちら

<https://www.daiko-xtech.co.jp/event/2111-seminar/>

お客様の個人情報は、当社が公表する「個人情報保護方針」および「個人情報の取り扱いについて」(<https://www.daiko-xtech.co.jp/seminar-privacypolicy/>)に基づきお取り扱いいたします。

申込期限:2026年1月20日(火)17:00まで



## お問い合わせ先

DAIKO X TECH 株式会社

- 九州エリア担当:堀口・山本  
mail:[kyu-sa@daiko-xtech.co.jp](mailto:kyu-sa@daiko-xtech.co.jp)
- 中国エリア担当:越本・安村  
mail:[y.yasumura@daiko-xtech.co.jp](mailto:y.yasumura@daiko-xtech.co.jp)